



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月26日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 アトム

コード番号 7412 URL <http://www.atom-corp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小澤 俊治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 太田 一義

TEL 052-857-5225

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	37,739	14.0	2,396	2.9	2,460	4.3	1,093	2.1
26年3月期第3四半期	33,098	9.9	2,328	38.2	2,358	35.7	1,071	34.9

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,147百万円 (9.2%) 26年3月期第3四半期 1,050百万円 (32.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	5.64	5.52
26年3月期第3四半期	5.81	5.45

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	34,624	15,243	44.0	55.73
26年3月期	33,199	14,545	43.8	51.80

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 15,243百万円 26年3月期 14,545百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

27年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当2円00銭 記念配当 3円00銭

配当予想の修正については、本日(平成27年1月26日)公表いたしました「平成27年3月期配当予想の修正(記念配当)に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,523	12.2	3,199	1.9	3,200	1.3	1,060	0.9	5.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	183,136,621 株	26年3月期	183,136,621 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	469,968 株	26年3月期	469,287 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	182,667,073 株	26年3月期3Q	173,494,583 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は377億39百万円（前年同期比14.0%増）、営業利益は23億96百万円（同2.9%増）、経常利益は24億60百万円（同4.3%増）、四半期純利益は10億93百万円（同2.1%増）となり、3期連続の増収並びに営業利益は3期連続、経常利益は4期連続及び四半期純利益は2期連続の増益となり、各利益ともに第3四半期連結累計期間として過去最高を達成しました。

当連結累計期間において新規出店を23店舗、業態変更を11店舗、改装を7店舗行い、不採算店6店舗及び移転の為1店舗を閉鎖し、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は470店舗（直営店452店舗、F C店18店舗）となりました。

セグメントの業績の概況は、次のとおりであります。

#### <レストラン事業>

レストラン事業につきましては、新店20店舗（「ステーキ宮」15店舗、「カルビ大将」4店舗、「にぎりの徳兵衛」1店舗）をオープンし、業態変更を8店舗（「いろはにほへと」から「ステーキ宮」へ3店舗、「ラバウザ」から「ステーキ宮」へ1店舗、「甘太郎」から「ステーキ宮」へ1店舗、「北海道」から「ステーキ宮」へ1店舗、「韓の食卓」から「カルビ大将」へ1店舗、「焼肉宮」から「カルビ大将」へ1店舗）、改装を6店舗（「ステーキ宮」4店舗、「にぎりの徳兵衛」1店舗、「かつ時」1店舗）、不採算店3店舗（「ステーキ宮」1店舗、「韓の食卓」1店舗、「四天王」1店舗）及び移転の為1店舗（「ステーキ宮」）の閉鎖を行い、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は250店舗となりました。

以上の結果、レストラン事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、228億1百万円となりました。

#### <居酒屋事業>

居酒屋事業につきましては、新店3店舗（「いろはにほへと」）をオープンし、業態変更を3店舗（「暖」から「寧々家」へ2店舗、「北海道」から「寧々家」へ1店舗）、不採算店3店舗（「焔屋」1店舗、「いろはにほへと」1店舗、「北海道」1店舗）の閉鎖を行い、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は170店舗となりました。

以上の結果、居酒屋事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、122億60百万円となりました。

#### <エンターテインメント事業>

エンターテインメント事業につきましては、改装を1店舗（「時遊館」）行い、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は32店舗となりました。

以上の結果、エンターテインメント事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、21億88百万円となりました。

#### <その他の事業>

その他の事業につきましては、当第3四半期連結会計期間末の店舗数はF C店18店舗となりました。

以上の結果、その他の事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、4億88百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産・負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ14億24百万円増加し、346億24百万円となりました。これは主に有形固定資産、現金及び預金の増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ7億27百万円増加し、193億80百万円となりました。これは主に買掛金の増加、短期借入金の増加及び長期借入金の減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ6億97百万円増加し、152億43百万円となりました。これは主に四半期純利益の計上及び配当金の支払いによるものであります。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は42億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億83百万円増加いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は47億84百万円となりました。

これは主に税金等調整前四半期純利益（22億66百万円）及び減価償却費の計上（16億78百万円）によるものであります。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は28億41百万円となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出（22億75百万円）によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は14億58百万円となりました。

これは主に長期借入金の返済による支出(19億89百万円)、配当金の支払額(4億47百万円)及び短期借入金の純増減額(10億30百万円)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年4月28日に発表いたしました通期の連結業績予想の数値から変更はございません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,747	4,231
売掛金	477	686
たな卸資産	355	541
その他	1,897	999
流動資産合計	6,476	6,458
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	11,808	12,573
土地	3,980	3,933
その他(純額)	2,784	3,157
有形固定資産合計	18,573	19,663
無形固定資産		
のれん	981	903
その他	134	124
無形固定資産合計	1,115	1,028
投資その他の資産		
敷金及び保証金	5,424	5,849
その他	1,717	1,723
貸倒引当金	△107	△97
投資その他の資産合計	7,033	7,474
固定資産合計	26,722	28,166
資産合計	33,199	34,624
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,568	3,475
短期借入金	—	1,030
1年内返済予定の長期借入金	2,615	2,423
未払法人税等	284	133
引当金	298	275
その他	3,971	4,262
流動負債合計	9,738	11,600
固定負債		
長期借入金	5,204	3,987
資産除去債務	674	711
その他	3,035	3,080
固定負債合計	8,914	7,779
負債合計	18,653	19,380

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,073	4,073
資本剰余金	7,116	7,116
利益剰余金	3,511	4,155
自己株式	△188	△188
株主資本合計	14,512	15,156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33	87
その他の包括利益累計額合計	33	87
純資産合計	14,545	15,243
負債純資産合計	33,199	34,624

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	33,098	37,739
売上原価	10,333	11,804
売上総利益	22,765	25,934
販売費及び一般管理費	20,436	23,538
営業利益	2,328	2,396
営業外収益		
不動産賃貸収入	351	328
その他	98	119
営業外収益合計	449	448
営業外費用		
支払利息	157	146
不動産賃貸原価	250	230
その他	12	6
営業外費用合計	419	383
経常利益	2,358	2,460
特別利益		
固定資産売却益	0	13
受取補償金	38	46
特別利益合計	38	60
特別損失		
固定資産除却損	199	218
減損損失	78	35
賃貸借契約解約損	24	2
その他	64	—
特別損失合計	366	255
税金等調整前四半期純利益	2,030	2,266
法人税、住民税及び事業税	267	313
法人税等調整額	691	859
法人税等合計	958	1,172
少数株主損益調整前四半期純利益	1,071	1,093
四半期純利益	1,071	1,093

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,071	1,093
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21	53
その他の包括利益合計	△21	53
四半期包括利益	1,050	1,147
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,050	1,147

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,030	2,266
減価償却費	1,475	1,678
のれん償却額	25	77
販売促進引当金の増減額(△は減少)	131	132
支払利息	157	146
固定資産除却損	199	218
減損損失	78	35
売上債権の増減額(△は増加)	△51	△208
たな卸資産の増減額(△は増加)	△198	△185
仕入債務の増減額(△は減少)	566	907
未払消費税等の増減額(△は減少)	△11	323
その他	153	△96
小計	4,556	5,293
利息及び配当金の受取額	15	16
利息の支払額	△191	△142
法人税等の支払額	△416	△383
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,963	4,784
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,747	△2,275
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,365	—
敷金及び保証金の差入による支出	△277	△765
敷金及び保証金の回収による収入	342	282
その他	△145	△82
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,193	△2,841
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△824	1,030
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△544	△630
長期借入れによる収入	3,380	580
長期借入金の返済による支出	△1,834	△1,989
配当金の支払額	△418	△447
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△242	△1,458
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	527	483
現金及び現金同等物の期首残高	3,502	3,747
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,029	4,231

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。